

2020 年度 事業報告概要

1. 事業活動報告概要

2020 年度は、「2022 年中期 3 ヶ年計画」の初年度であり、中期達成に向け、次項の重点項目を中心に活動しました。

2022 年中期 3 ヶ年計画

- ・ビジョン：抗菌、防カビ、抗ウイルス、抗バイオフィルムの多くの機能において、消費者の安心・安全・快適を提供する SIAA。
- ・基本方針：
 - ① SIAA マークの信頼性及び認知度の更なる向上
 - ② SIAA マークシステムのグローバル化の推進

コロナ禍により、従来以上に抗菌や抗ウイルス等の衛生的な環境が意識されたこともあり、会員数は、特に建材関係や印刷関連会社の入会が急増し、2019 年度末の 337 社から 2020 年度にはほぼ 800 社となり、1 年で約 2.4 倍となりました。それに伴い事務局業務も増えたため、事務局を移転し事務局員を増強しました。SIAA ホームページの閲覧数は 2019 年度の約 10 倍となりました。

また、活動の一部が制限されましたが、柔軟な対応に努め、オンラインも活用して管理責任者講習会や委員会活動等を進めました。

中計で検討項目とした委員会活動の効率化は、各委員会のミッションを明確にすると共に、評価技術委員会と制度運営委員会を統合しました。

2. 重点活動項目

消費者に安心・安全の証として SIAA マークのついた加工製品を選択していただけるよう、新たな活動も検討しながら、SIAA マークの信頼性及び認知度の更なる向上に向けた活動を推進しました。また、抗バイオフィルムや新抗菌カテゴリーの検討等、新機能マークの開発も進めました。グローバル視点での抗菌加工製品の普及活動推進のため、WFAI（国際抗菌組織）を設立しました。

(1) SIAA マークの更なる信頼性向上

会員数の増加、登録製品の機能の拡大やグローバル化等の推進に伴い、SIAA マークの消費者への社会的責任も年々高まっています。このような状況の中、定期的性能チェック制度を 2021 年度から導入する計画であり、2020 年度はマニュアルの策定等、運用に向けた準備を進めました。具体的には、管理責任者講習会等の機会を利用し会員企業の皆様に制度の概要を説明すると共に、2021 年度対象会員に試験サンプルの準備依頼をしました。

また、入会時における登録製品の品質管理に関する活動等の確認や、登録製品の広告等での表現で薬機法等に抵触する恐れのあるものへのアドバイスを継続しました。

信頼性向上の一環として、抗菌剤等の安全性試験方法の見直しを行いました。国内外の法規制に関する情報入手や新しいタイプの抗菌加工製品等の安全性確認等についての議論も進めました。

(2) SIAA マークの更なる認知度向上

2019 年度から都営大江戸線に、マタニティーマーク及びヘルプマークとのタイアップ広告を掲載しています。それに一定の効果が認められたことから、大江戸線に加え、京王線に乗り入れている都営新宿線へも広告を掲載し、更なる認知度向上とイメージアップを図りました。また、中部・関西圏の私鉄にも広告を掲出し、認知度向上を図りました。

また、従来のパンフレットを一新し、抗菌の考え方を分かりやすく説明したり、写真や図を多用したりするなどして、消費者の方々にも手に取っていただけるようにしました。

2019 年 7 月から運用を開始した抗ウイルス加工 SIAA マークに関しては、その普及のため、ホームページに抗ウイルスに関する新たなページを設けました。更に、抗ウイルスリーフレットを作成しました。

更に、国内だけでなく海外、特にアジア地区での認知度向上と普及を従来以上に進めるため、規定類の英文と中文への翻訳を行いました。それらを早期にホームページに反映させます。

(3) 新機能マークの開発と検討（活動分野の拡大に向けた活動）

抗バイオフィルム試験方法の標準化は、鈴鹿高専との共同研究を継続し、試験方法の基本条件を確定しました。5 月に ISO 化提案（新作業項目提案）をし、10 月の国際会議（Web）でプレゼンテーションを行い、現在「CD（委員会原案）の DIS（国際規格原案）としての登録承認」の段階まで進み、計画を上回る進捗となりました。今後、試験所間での再現性等も検討し、ISO 化に向けた活動を更に進めます。

抗アレル物質準備委員会では、試験方法の標準化に向け、主に試験方法等を調査し、今後の活動の基礎としました。

また、中計に掲げている新たな抗菌カテゴリーの必要性等の議論を、将来像も見据えながらプロジェクト方式で進めました。

(4) SIAA マークシステムのグローバル化の推進

日中韓 3 ヶ国で WFAI（国際抗菌組織）の設立に向けた協議を進め、2020 年 7 月に一般社団法人 WFAI として登記しました。今後、WFAI の運用に必要な規定類や抗菌試験のリングテストの実施も含めて検討を進めます。

経済産業省の支援事業「制度・事業環境整備事業」の 2 年目にあたる 2020 年度は、コロナ禍により計画を変更し、「ベトナムにおける抗菌性評価試験機関の育成」としてオンラインで実施しました。ベトナムでの現地設備を用いた抗菌試験の様子を中継しながら技術的アドバイスをを行い、また抗菌試験に関するベトナム国内規格の改訂支援を目的として、ベトナム政府機関の方々を対象に、ISO 22196 や SIAA の認証制度を説明しました。

出展を予定していた中国、台湾及び韓国での展示会の殆どが、中止もしくは延期となりましたが、3 月に上海国際家電展が開催され、それに出席しました。

以上

一般社団法人 2020年度 収支決算書
(2020年4月1日～2021年3月31日)

	2020年度 予算額 (円)	2020年度 決済額 (円)	比較増減	備考
	(A)	(B)	(B-A)	
収入の部				
年会費	41,500,000	72,543,861	31,043,861	2019年度3月末会員数:337社 特別10社 国内282社 海外45社 新規入会467社 国内439社 海外28社
入会金	4,000,000	46,100,000	42,100,000	国内439社(未収5社含む) 海外28社(未収1社含む)
講習会収入	700,000	1,030,000	330,000	管理責任者、試験管理士フォロー アップ研修
総会・懇親会参加費	10,000		△ 10,000	定期総会懇親会
試験方法ISO化収入	2,973,000	2,397,478	△ 575,522	抗バイオフィルム
抗菌技能試験運營業務収 寄付金収入			0	
ホームページ広告収入	2,400,000	2,902,680	502,680	
生命保険料返戻金	0		0	
雑収入		281,116	281,116	
収入合計	51,583,000	125,255,135	73,672,135	
支出の部				
諸会議費	2,500,000	573,410	△ 1,926,590	総会、理事会等会議費 別紙参照
委員会活動費	23,335,000	24,231,838	896,838	
業務委託費	8,200,000	13,169,254	4,969,254	事務局人件費
旅費交通費	1,600,000	906,413	△ 693,587	事務局・講師交通費等
印刷費	950,000	1,239,391	289,391	総会資料等印刷費、コピー代
通信運搬費	380,000	776,227	396,227	電話、郵送、HP接続料、
事務所費	1,782,000	2,656,909	874,909	事務局家賃:更新料込み
光熱水料費	200,000	210,248	10,248	光熱水道料
備品費	560,000	2,796,180	2,236,180	PC周辺機器、ソフト代、机等
修繕費			0	PC周辺機器修理等
事務用品費	100,000	298,374	198,374	文具代、コピー用紙、封筒代等
租税公課	0	3,600	3,600	
減価償却費		174,013	174,013	
福利厚生費	200,000	190,000	△ 10,000	表彰費用
図書費	50,000	48,000	△ 2,000	新聞、学会誌、書籍代等
渉外費	800,000	720,875	△ 79,125	プラエ連等団体会費等
支払手数料	500,000	1,906,588	1,406,588	振込手数料、経費処理費
特別活動費	50,000		△ 50,000	顧問等活動費、特別企画費
試験方法ISO化支出	2,500,000	2,147,911	△ 352,089	抗バイオフィルム
抗菌技能試験運營業務	0	106,320	106,320	
ホームページ改訂費		986,700	986,700	
ホームページ管理委託費	1,350,000	1,608,654	258,654	
基準調査研究支出		110,000	110,000	
諸雑費	450,000	1,352,004	902,004	事務局経費(販促品等含む)
貸倒損失 予備費	100,000		△ 100,000	
社会保険料	878,000	1,355,689	477,689	健康保険、厚生年金保険
保険料	5,363,100	5,363,100	0	傷害保険、生命保険
為替差損			0	
法人税等	70,000	22,955,400	22,885,400	
			0	
			0	
支出合計	51,918,100	85,887,098	33,968,998	
収支差額	△ 335,100	39,368,037	39,703,137	
次期繰越金	△ 335,100	39,368,037	39,703,137	

2020年度 委員会活動費 決算
2021年3月末現在

別紙

支出の部

	2020年度 予算額 (円) (A)	2020年度 決算額 (円)	比較増減 (B-A)	備 考
委員会活動費				
中期計画戦略委員会	100,000	196,334	96,334	
国際展開委員会	5,300,000	5,854,003	554,003	
SIAAマーク表示推進委員会	7,315,000	9,185,686	1,870,686	
制度運営委員会	1,750,000	2,398,682	648,682	
評価技術委員会	1,800,000	93,629	△ 1,706,371	
安全性委員会	120,000	1,422	△ 118,578	
防カビ委員会	100,000	511,800	411,800	
抗ウイルス委員会	2,100,000	2,768,995	668,995	
バイオフィルム標準化委員会	3,750,000	3,154,836	△ 595,164	
抗アレル物質準備委員会	1,000,000	66,451	△ 933,549	
合 計	23,335,000	24,231,838	896,838	

一般社団法人 抗菌製品技術協議会 2020年度 貸借対照表
(2021年3月31日現在)

資産の部		負債の部	
科 目	金額 (円)	科 目	金額 (円)
現 金	207,571	未 払 金 *5	1,646,515
預 金	73,396,787	前 受 金 *6	21,350,000
未 収 金 *1	3,391,600	未払法人税等	22,955,400
前 払 金 *2	855,892	預かり金 *7	238,222
敷 金	6,160,680		
保 険 積 立 金 *3	13,406,223		
立 替 金 *4	767,300		
建 物 付 属 設 備	1,457,444		
工 具 器 具 備 品	543,800		
		基 金	10,000,000
		繰越利益剰余金	43,997,160
		(うち当期純利益)	42,049,586
合 計	100,187,297	合 計	100,187,297

*1(未収金)

会費収入 2016年度分	100,000
会費収入 2018年度分	600,000
会費収入 2019年度分	500,000
会費収入 2020年度分	1,300,000
入会金収入	600,000
敷金未回収分	291,600
計	3,391,600

*2(前払金)

定時総会会場費 きゅりあん	55,950
事務所家賃 4月分	799,942
計	855,892

*3(保険積立金)

従業員福利厚生積立金 ジブラルタ生命	5,111,274
従業員福利厚生積立金 損保ジャパン	2,649,962
従業員福利厚生積立金 日本生命保険	5,644,987
計	13,406,223

*4(立替金)

前期より 印鑑証明等	7,430
定款和訳 魏国氏	97,250
WFAI印鑑証明立替	300
小林・弓削田法律事務所 手数料	220,000
赤坂共同事務所 登記関連	442,320
計	767,300

*5(未払金)

通信運搬費	108,327
印刷費	27,325
水道光熱費	3,696
ホームページ管理委託費	112,584
業務委託費	1,277,526
社会保険料	117,057
計	1,646,515

*6(前受金)

2021年度会費	20,450,000
2021年度入会金	900,000
計	21,350,000

*7(預かり金)

源泉所得税	131,716
住民税	87,200
雇用保険	19,306
計	238,222

2020年度 貸借対照表(任意団体)

(2021年3月31日現在)

資産の部		負債の部	
科 目	金額 (円)	科 目	金額 (円)
基 金 *1	10,000,000	次期繰越金	10,000,000
合 計	10,000,000	合 計	10,000,000

*1(基金)

基金	一般社団法人抗菌製品技術協議会の 設立基金として拠出	10,000,000
----	-------------------------------	------------